



N.S. 日本語日本文学科 2 年次生

参加期間： 2013 年 3 月 3 日～3 月 10 日（8 日間）

I. プログラムについて

プログラムに参加が決まると、政治大学の担当の先生と連絡をとりながら教壇実習の教案を作ります。そして、実際に向こうへ行き、授業見学をして学生のレベルやクラスの雰囲気を見てから教案の修正をします。

模擬授業では数人の学生に協力してもらい、先生方に授業の最初の 20 分間を見てもらい、アドバイスをさせていただきます。そのアドバイスをもとに時間配分や目線、声の大きさなどを修正し、教壇実習に臨みます。

教壇実習はとても緊張しますが、学生さんたちは明るくてまじめでとても授業がしやすい雰囲気でした。最後に書いてもらった感想にも嬉しい言葉がたくさんあり、感動しました。

空き時間には必ずチューターさん達がついていてくれます。いろいろなところへ観光に連れて行ってくれるし、ご飯もいつも一緒に食べます。お店では私たちがメニューを見てもわからないのですべて日本語で説明してくれます。チューターさん達のおかげで、困ることは何もなく、安心して生活することができました。一週間毎日一緒にいたのですごく仲良くなり、帰る時はとても寂しかったですが連絡先を交換したので、帰国してからも連絡をとっています。





Ⅱ. 参加希望者へのアドバイス

教案作成では、政治大学の学生さんはとてもレベルが高いため、作っていた教案の大半を削除し、質問や問題を解く時間に変えました。私は多めに教案を作成していたのでほとんど削除するだけですのですが、作っていた教案が少ないと新しく教案を考えないといけなくなり、大変だと思うので多めに作っていくことをおすすめします。

服装は、昼と夜の温度差が激しいので、温度調節できる服を持って行った方がいいと思います。泊まる場所はとてもきれいで、毎日掃除をしてくれるので快適です。

私はこのプログラムに参加する前はとても不安でした。けれど実際に参加してみると、とてもいい経験をする事ができ、参加して本当に良かったと思っています。このプログラムに参加して学んだことと得たことがたくさんあります。もし悩んでおられるのなら、ぜひ参加してみてください。絶対にいい経験になるとと思います。





Y.O. 日本語日本文学科 2 年次生

参加期間： 2013 年 3 月 3 日～3 月 10 日 (8 日間)

I. プログラムについて

台湾にいる間は驚きの連続でした。もちろん異国の地において文化の違いについての驚きも多々ありましたが、日本語教育に関しての驚きもたくさんありました。大学の授業では触れられない世界が見られるので、もっと日本語教育を深く勉強したいって人にはとってもいいプログラムだと思います。



II. 参加希望者へのアドバイス

実際に向こうの生徒さんに授業をするので、教壇に立つことと授業教案の作成が必須であることは覚悟してください。しかも学期末試験後すぐに教案作成が始まります。けれどしんどいのはこれだけです！台湾に行ってしまうと教壇実習まで特に何もありません。

中国語がしゃべれなくても問題なしです。海外旅行経験なくても雰囲気は日本にとっても似ているので大丈夫だと思います。

ひとりでもたくさんの人に興味を持っていただければ嬉しいです。



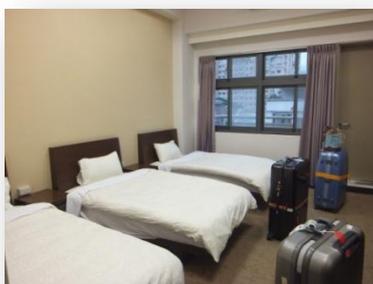


K.O. 日本語日本文学科 2 年次生

参加期間： 2013 年 3 月 3 日～3 月 10 日（8 日間）

I. プログラムについて

8 日間ではありますが内容の濃いプログラムです。実際に外国で教壇に立たせてもらえる機会はあまりないと思うので、素晴らしいプログラムだと思います。現地の学生との交流はもちろん、日本語教育に携わっておられる先生方のお話を聞くこともできます。教壇実習の前に模擬授業があり、自分の授業の欠点を見つめ直すことができます。現地の大学で勉強でき、学生や先生との交流もあり、観光の時間もある有意義なプログラムです。



II. 参加希望者へのアドバイス

少しでも興味がある人は、絶対に参加するべきだと思います。自分や自分の国について新しい発見ができますし、今後の大学での勉強にさらに意欲がわくと思います。一度教壇に立ってみると、今まで見えなかったものが見えるようになります。生徒に教えることに対する責任とプレッシャーに、足がすくむでしょう。しかし、生徒の楽しそうな顔を教壇から見ることができたとき、今までにない感動を味わうことができます。この実習で今の自分を見つめ直し、これからの自分の目標が出来ると思います。ぜひ参加することをおすすめします。

